



めいほう睡眠めまいクリニック

〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅4-6-23
第三堀内ビル11F

URL <https://www.suimin-memai.com/>

Company data

院長 中山 明峰

台湾出身で、小学生のときに来日する。医師となり、父が開業した耳鼻咽喉科医院を手伝う。その後大学病院にて、めまいや睡眠の研究を重ねる。2021年6月、名古屋駅近くに「めいほう睡眠めまいクリニック」を開業した。徹底した検査と、投薬に頼らない医療で大勢の患者に喜ばれている。

Personal data



sample



sample

10年先を見据えた診療で患者を笑顔に「睡眠」と「めまい」の専門クリニック

宍戸 名古屋駅から徒歩1分にある「めいほう睡眠めまいクリニック」さん。全国的にも珍しい医院を開業された、中山院長のご経歴を教えてください。

中山 台湾出身の私は小学生のときに家族で来日しました。父は耳鼻科医院を開業し、私も愛知医科大学・同大学院、アメリカの南イリノイ大学で勉強し、医師として父の仕事を手伝うようになったんです。ただ、「薬が進化すれば耳鼻科の需要が大幅に減るのではないか」と考えるようになりまして。そこで、耳鼻咽喉科の中でも志望者の少ないめまいや睡眠の研究をすることに。愛知医科大学耳鼻咽喉科助教授、名古屋市立大学耳鼻咽喉科准教授を経て睡眠医療センターの初代センター長、仁愛診療所名駅睡眠医療センター長を務め、2021年6月に当クリ

ニックを開業した次第です。

宍戸 中山院長は60歳とうかがいました。独立開業という新たな挑戦をしようと思われたのには、何かきっかけが？

中山 私は常に10年後に焦点を合わせた医療を考えてきました。そうして30年にわたって研究と診療を続け、めまいや睡眠の分野では国際的なエキスパートになったと自負しているんですよ。気付けば60歳までこの分野で研究を進めてまいりましたが、長年培った睡眠とめまいの専門知識が、多くの人のお役に立てると考え、この地で開業を決意したんです。現在は、睡眠障害やめまいに苦しむ患者様のため、残された人生を捧げたいと日々尽力しています。

中山 世のため人のために貢献される中山院長の姿勢には、非常に感銘を受けま

す。では、日々の診療で院長が心がけていることをお聞かせください。

中山 一般的な開業医は、「かぜ」と診断すると薬を処方して終わります。本来は患者様がかぜをひいた原因を突き止め、予防指導をすべきなのですが、保険診療では利益にならないので行わないことが多いんです。しかし、当クリニックでは睡眠障害でもめまいでも徹底的な検査をして原因を究明し、患者様の認知や行動パターンを変え、投薬に頼らない治療をポリシーにしています。

宍戸 私自身、薬を飲み続ける生活は耐えられません。一方で、真の意味で健康を目指す院長のお取り組みは、多くの患者さんの支えになることでしょう。

中山 おかげさまで開院以来、当クリニックには1週間で50人以上の新しい患者様が訪れます。その半数以上が名古屋市外からなんです。そもそも名古屋駅にクリニックを構えたのも、近い将来リニアモーターカーが実用されることを見込み、遠方から気軽に受診してほしいと考えたからなんです。コロナ禍を機に「本当の医療とは何か」という問いが社会に突き付けられていますが、これからもオンリーワンの知識と技術で、自分を必要とくださる患者様のために80歳までは現役で頑張るつもりです！

Guest Comment

宍戸 開 (俳優)

「睡眠」「めまい」に特化したクリニックは数少ない存在ですが、この道を究めてきた中山院長は本当に頼りになる存在だと思いました。「一緒に治療をする」という意識をお持ちの院長だからこそ、患者さんも強い信頼を寄せてくださるのでしょう。今後も笑顔を絶やさず、生涯現役で走り続けていってくださいね！



sample